

病原体の侵入防止対策を再確認しましょう！

- 連休を迎えるに当たり、海外からの人や物の動きが活発化し、病原体の侵入リスクが高まります。
- 加えて、今の時期は農繁期と重なります。衛生対策が不十分になると、病原体の侵入・疾病の発生リスクが高まります。
- 病原体の侵入防止対策を再確認し、疾病の発生を予防しましょう！



◎ 発生国への渡航は自粛！

- (1) 畜産関係者は非清浄地域への不要不急の渡航を自粛しましょう。
- (2) 外国人従業員がいる農場では、海外から肉製品等が持ち込まれないよう、周知徹底願います。



◎ 病原体の持ち込み防止対策！

- (1) 関係者以外の農場立入禁止。
- (2) 農場専用の衣服・手袋・長靴の着用。
- (3) 場内、畜舎、車両、人、物品の消毒。
- (4) 野生動物の侵入防止対策の徹底。



◎ 早期発見・早期通報！

普段と違う“異状”を見つけたら、すぐに診療獣医師や家畜保健衛生所にご連絡ください。

下記の電話番号で夜間・休日も対応しています！

0238-43-3217 置賜家畜保健衛生所